



## 2024年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月14日

上場会社名 株式会社デジタルリフト 上場取引所 東  
コード番号 9244 URL <https://digitalift.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 百本 正博  
問合せ先責任者 (役職名) 管理Division Officer (氏名) 石塚 久路 (TEL) 03(6427)1866  
定時株主総会開催予定日 2024年12月20日 配当支払開始予定日 —  
有価証券報告書提出予定日 2024年12月20日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年9月期の連結業績 (2023年10月1日~2024年9月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	3,326	△6.6	33	△66.3	△48	—	△74	—
2023年9月期	3,560	—	100	—	108	—	52	—

(注) 包括利益 2024年9月期 △72百万円(—%) 2023年9月期 54百万円(—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年9月期	△52.14	—	△11.6	△2.3	1.0
2023年9月期	35.33	34.78	7.8	5.7	2.8

(参考) 持分法投資損益 2024年9月期 △79百万円 2023年9月期 一百万円

(注)

- 2023年9月期の自己資本当期純利益率及び総資産経常利益率は、連結初年度のため、それぞれ期末自己資本及び期末総資産に基づき計算しております。
- 2024年9月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在するものの1株当たり当期純損失のため、記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	2,286	625	26.5	425.95
2023年9月期	1,927	691	35.1	478.30

(参考) 自己資本 2024年9月期 605百万円 2023年9月期 677百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年9月期	△8	△175	510	1,564
2023年9月期	83	△101	186	1,237

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2025年9月期の連結業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	4,119	23.9	87	159.2	78	—	38	—	27.01

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更 : 無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年9月期	1,561,400株	2023年9月期	1,556,000株
2024年9月期	139,953株	2023年9月期	139,953株
2024年9月期	1,420,681株	2023年9月期	1,495,997株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、リスクや不確定な要素等の要因が含まれており、実際の成果や業績等は記載の見通しとは異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当連結会計年度の末日現在において当社グループが判断したものであります。

#### (1) 経営成績の状況

我が国のインターネット広告市場において、2023年のインターネット広告費（注1）が3兆3,330億円（前年比7.8%増）と広告費全体の45.6%を占めるまでに引き続き高い成長をしており、インバウンド需要の拡大や好調な企業業績により経済・社会活動が回復基調となりました。

一方、長期化するウクライナ情勢、中東地域を巡る地政学的リスクの高まりや円安による原料費の高騰や物流費・人件費をはじめとしたさまざまなコスト増加等により、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは「カスタマーの意思決定を円滑に デジタルの力でクライアントとエンドユーザー双方の利益をLIFTします」というビジョンを掲げ、①広告・コンサルティングサービス領域、②ブランド・メディアサービス領域という2つのサービス領域を顧客ニーズに合わせて柔軟に組み合わせて提供することで、多種多様なお客様に対して、幅広く「統合デジタルマーケティング事業」を提供いたしました。

広告・コンサルティングサービス領域では、一部大口取引先のマーケティング予算抑制の影響および受注状況が鈍化したこと、当社グループ成長のための株式取得費用、内部管理体制の先行投資や貸倒リスクの対応を実施したことにより、業績の成長は鈍化しましたが、当社グループ事業の成長エンジンと位置付けているブランド・メディアサービス領域については堅調に推移しております。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は3,326,038千円（前期比6.6%減）、営業利益は33,861千円（前期比66.3%減）、経常損失は48,412千円（前連結会計年度は経常利益108,982千円）、親会社株主に帰属する当期純損失は74,080千円（前連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純利益52,860千円）となりました。

なお、当社グループは、統合デジタルマーケティング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

（注1）出典：株式会社電通「2023年日本の広告費」2024年2月27日

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における総資産は2,286,725千円となりました。前連結会計年度末に比べ359,625千円増加いたしました。この主な内訳は、現金及び預金326,385千円及び関係会社株式56,449千円が増加したためであります。

#### (負債)

当連結会計年度末における負債は1,661,148千円となりました。前連結会計年度末に比べ425,650千円増加いたしました。この主な内訳は、短期借入金、1年内返済予定の長期借入金及び長期借入金を合わせて509,513千円増加したためであります。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産は625,576千円となりました。前連結会計年度末に比べ66,025千円減少いたしました。この主な内訳は、利益剰余金74,080千円が減少したためであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ326,385千円増加し、1,564,035千円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次の通りであります。

#### ①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、8,959千円の支出となりました。これは主として、税金等調整前当期純損失48,195千円の計上及び未払消費税等の減少額46,645千円があった一方、持分法による投資損失79,550千円の計上及び売上債権の減少額41,079千円の計上があったことによるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、175,262千円の支出となりました。これは主として、投資有価証券の取得による支出136,000千円によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、510,608千円の収入となりました。これは主として、長期借入れによる収入644,000千円があったことによるものです。

(4) 今後の見通し

当社グループの属するインターネット広告市場は堅調に推移することが期待されます。当社グループが「事業計画及び成長可能性に関する事項」において、成長戦略として掲げております、広告・コンサルティング領域およびブランド・メディア領域のオーガニックグロースによる成長、M&Aによる既存領域の成長押上げ及び強化、投資・育成によるスタートアップ支援をはじめとする中長期的な利益貢献領域への強化を行い企業価値向上を図っております。

特に、(子会社及び関連会社も含む)ブランド・メディア領域の強化・収益化により、業績への貢献が高まると予想されます。

その結果、当社グループの2025年9月期の売上高は、4,119百万円(前期比23.9%増)、営業利益は、87百万円(前期比159.2%増)、経常利益は、78百万円(前連結会計年度は、経常損失48百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益は、38百万円(前連結会計年度は、親会社株主に帰属する当期純損失74百万円)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は国内の同業他社との比較可能性等を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,237,649	1,564,035
受取手形、売掛金及び契約資産	496,274	455,194
仕掛品	963	204
その他	15,105	30,468
貸倒引当金	—	△2,533
流動資産合計	1,749,992	2,047,368
固定資産		
有形固定資産		
建物	18,281	25,265
工具、器具及び備品	5,327	5,742
減価償却累計額	△17,386	△6,441
有形固定資産合計	6,221	24,567
無形固定資産		
のれん	132,803	102,156
無形固定資産合計	132,803	102,156
投資その他の資産		
投資有価証券	0	56,449
敷金及び保証金	28,491	48,912
繰延税金資産	9,581	7,244
その他	10	25
投資その他の資産合計	38,083	112,632
固定資産合計	177,108	239,356
資産合計	1,927,100	2,286,725

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	309,466	301,658
短期借入金	437,502	525,040
1年内返済予定の長期借入金	103,946	311,581
未払金	106,409	86,777
未払法人税等	16,018	6,514
未払消費税等	46,645	—
契約負債	4,329	9,047
その他	33,529	28,536
流動負債合計	1,057,846	1,269,155
固定負債		
長期借入金	173,661	388,001
資産除去債務	3,990	3,991
固定負債合計	177,651	391,992
負債合計	1,235,498	1,661,148
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	137,463	138,590
資本剰余金	131,713	132,840
利益剰余金	558,101	484,021
自己株式	△149,981	△149,981
株主資本合計	677,296	605,470
新株予約権	12,163	16,040
非支配株主持分	2,141	4,066
純資産合計	691,602	625,576
負債純資産合計	1,927,100	2,286,725

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
売上高	3,560,973	3,326,038
売上原価	2,728,644	2,563,179
売上総利益	832,329	762,858
販売費及び一般管理費	731,902	728,996
営業利益	100,427	33,861
営業外収益		
受取利息	434	127
受取手数料	5,181	5,269
助成金収入	1,100	900
保険返戻金	6,300	—
投資有価証券売却益	1,129	—
その他	240	1,344
営業外収益合計	14,385	7,641
営業外費用		
支払利息	4,405	9,852
支払手数料	1,199	—
持分法による投資損失	—	79,550
その他	225	512
営業外費用合計	5,830	89,915
経常利益又は経常損失(△)	108,982	△48,412
特別利益		
新株予約権戻入益	930	216
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	930	216
特別損失		
投資有価証券評価損	19,995	—
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	19,995	0
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	89,917	△48,195
法人税、住民税及び事業税	37,809	21,622
法人税等調整額	△2,355	2,337
法人税等合計	35,454	23,960
当期純利益又は当期純損失(△)	54,463	△72,156
非支配株主に帰属する当期純利益	1,603	1,924
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	52,860	△74,080



## 連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
当期純利益又は当期純損失(△)	54,463	△72,156
包括利益	54,463	△72,156
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	52,860	△74,080
非支配株主に係る包括利益	1,603	1,924

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	136,461	130,711	505,241	△45	772,369
当期変動額					
新株の発行	1,002	1,002			2,004
親会社株主に帰属する 当期純利益			52,860		52,860
自己株式の取得				△149,936	△149,936
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	1,002	1,002	52,860	△149,936	△95,072
当期末残高	137,463	131,713	558,101	△149,981	677,296

	新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
当期首残高	—	—	772,369
当期変動額			
新株の発行			2,004
親会社株主に帰属する 当期純利益			52,860
自己株式の取得			△149,936
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	12,163	2,141	14,305
当期変動額合計	12,163	2,141	△80,767
当期末残高	12,163	2,141	691,602

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	137,463	131,713	558,101	△149,981	677,296
当期変動額					
新株の発行	1,127	1,127			2,254
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△74,080		△74,080
自己株式の取得					
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	1,127	1,127	△74,080	—	△71,826
当期末残高	138,590	132,840	484,021	△149,981	605,470

	新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
当期首残高	12,163	2,141	691,602
当期変動額			
新株の発行			2,254
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△74,080
自己株式の取得			
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	3,876	1,924	5,801
当期変動額合計	3,876	1,924	△66,025
当期末残高	16,040	4,066	625,576

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	89,917	△48,195
減価償却費	2,952	2,303
のれん償却額	20,431	30,646
株式報酬費用	7,573	5,251
新株予約権戻入益	△930	△216
受取利息	△434	△127
支払利息	4,405	9,852
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,129	—
投資有価証券評価損益(△は益)	19,995	—
持分法による投資損益(△は益)	—	79,550
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	2,533
売上債権の増減額(△は増加)	△173,574	41,079
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,060	759
その他の資産の増減額(△は増加)	30,921	△12,905
仕入債務の増減額(△は減少)	88,043	△7,808
未払金の増減額(△は減少)	19,923	△18,686
未払消費税等の増減額(△は減少)	15,603	△46,645
その他の負債の増減額(△は減少)	7,890	△262
その他	△5,540	△3,633
小計	127,106	33,494
利息の受取額	1,186	127
利息の支払額	△4,613	△10,585
法人税等の支払額	△40,438	△32,009
法人税等の還付額	—	13
営業活動によるキャッシュ・フロー	83,241	△8,959
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	—	△21,594
有形固定資産の売却による収入	—	0
投資有価証券の取得による支出	△9,999	△136,000
投資有価証券の売却による収入	13,122	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△107,967	—
敷金及び保証金の回収による収入	3,744	29,563
敷金及び保証金の差入による支出	—	△47,232
投資活動によるキャッシュ・フロー	△101,100	△175,262
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
新株予約権の発行による収入	3,510	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	2,004	1,095
短期借入れによる収入	250,000	150,000
短期借入金の返済による支出	△12,498	△62,462
長期借入れによる収入	200,000	644,000
長期借入金の返済による支出	△105,274	△222,025
自己株式の取得による支出	△151,136	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	186,605	510,608
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	168,746	326,385
現金及び現金同等物の期首残高	1,068,902	1,237,649
現金及び現金同等物の期末残高	1,237,649	1,564,035

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、統合デジタルマーケティング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり純資産額	478.30円	425.95円
1株当たり当期純利益又は1株当たり 当期純損失(△)	35.33円	△52.14円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	34.78円	—円

(注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在するものの1株当たり当期純損失のため、記載していません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	52,860	△74,080
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	52,860	△74,080
普通株式の期中平均株式数(株)	1,495,997	1,420,681
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	23,710	—
(うち新株予約権(株))	(23,710)	—

希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	第7回新株予約権 新株予約権の数 31個 普通株式 3,100株	第7回新株予約権 新株予約権の数 19個 普通株式 1,900株
	第9回新株予約権 新株予約権の数 157個 普通株式 15,700株	第9回新株予約権 新株予約権の数 130個 普通株式 13,000株
	第10回新株予約権 新株予約権の数 228個 普通株式 22,800株	第10回新株予約権 新株予約権の数 183個 普通株式 18,300株
	meyco株式会社 第1回新株予約権 新株予約権の数 200個 普通株式 200株	meyco株式会社 第1回新株予約権 新株予約権の数 200個 普通株式 200株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。